

【2021年卒 TOPIC】

**Web面接における学生の不安は3カ月で変化し、「通信環境」がTOPに。
企業の対応は「学生の不安を取り除くもの」が好印象**

株式会社リクルートキャリア（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：佐藤 学）のよりよい就職・採用のあり方を追究するための研究機関・就職みらい研究所（所長：増本 全）は、就職みらい研究所学生調査モニターの大学生・大学院生を対象に「就職プロセス調査」を実施いたしました。このたび調査結果がまとまりましたので、一部を抜粋してご報告申し上げます。

企業は丁寧なコミュニケーションで、Web特有の学生の不安解消を



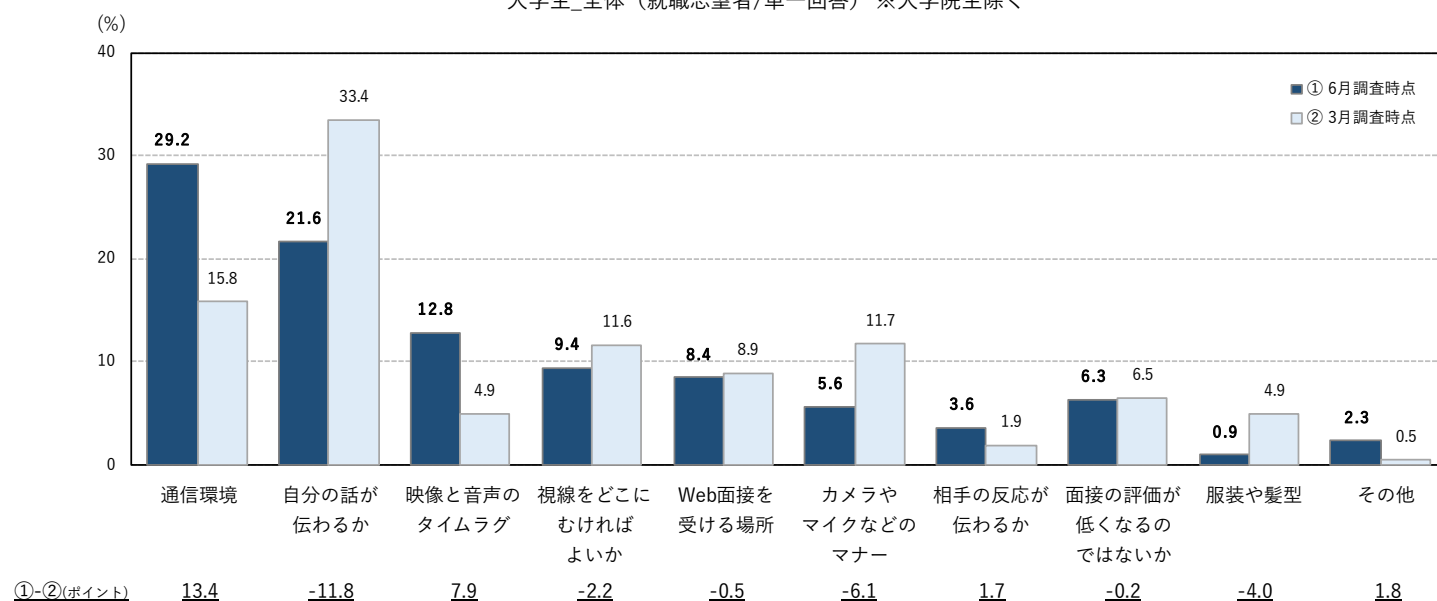
所長 増本 全

今年の就職活動では新型コロナウイルス感染症の影響で、オンライン化が進みました。中でもWeb面接は、企業、学生それぞれが手探りの中、多くの学生が不安を感じていました。そこで今回は「Web面接の不安」についてレポートします。6月の調査で学生に「Web面接について最も不安に思うこと」を聴取したところ、1位は「通信環境」、2位が「自分の話が伝わるか」となりました。3月に調査をしたときと1位と2位が入れ替わりました。

この違いは学生がWeb面接に慣れたことがあげられます。6月12日時点でWeb面接を経験したことのある学生は70.1%と3月時点を40ポイント近く上回っています。経験した学生が増えた結果、「やったことがない」から生まれる不安が少なくなり、「経験したからこそ」わかる不安が増えてきたと読み取れます。Web面接において良かった企業の対応を聞いたところ、「通信環境」に対する不安を改善するような事前連絡と当日のトラブル対応、「自分の話が伝わるか」という不安を解消する企業からの面接フィードバックなどがあがりました。2021年卒以降の採用でも、学生の不安を軽減する丁寧なコミュニケーションが求められていそうです。

Web面接について最も不安に思うこと

大学生_全体（就職志望者/単一回答）※大学院生除く



本件に関する
お問合せ先

株式会社リクルートキャリア 広報部 社外広報グループ
TEL：03-3211-7117 MAIL：kouho@waku-2.com

Web面接経験率の変化

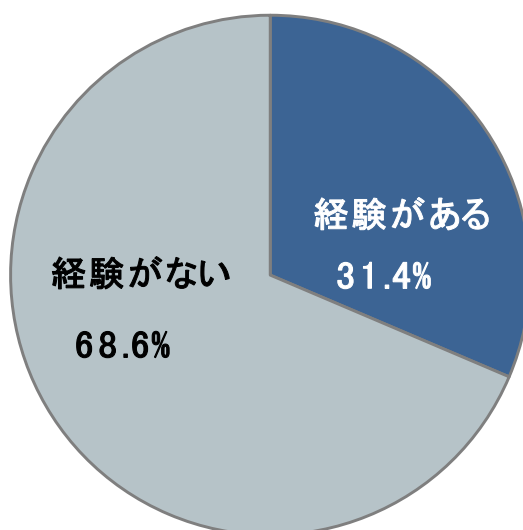
3月19日時点での経験率は31.4%、6月12日時点では70.1%と大きく増加

- ・ Web面接の経験の有無について、3月19日時点、6月12日時点でそれぞれ聴取した。
- ・ 3月19日時点ではWeb面接について「経験がある」と回答した学生が31.4%であった。
- ・ 6月12日時点ではWeb面接について「経験がある」と回答した学生が70.1%であった。

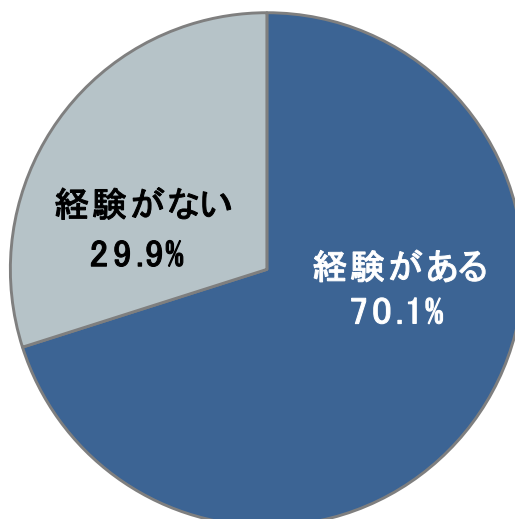
Web面接経験率の変化

大学生_全体（就職志望者 / 単一回答）※大学院生除く

3月19日時点



6月12日時点



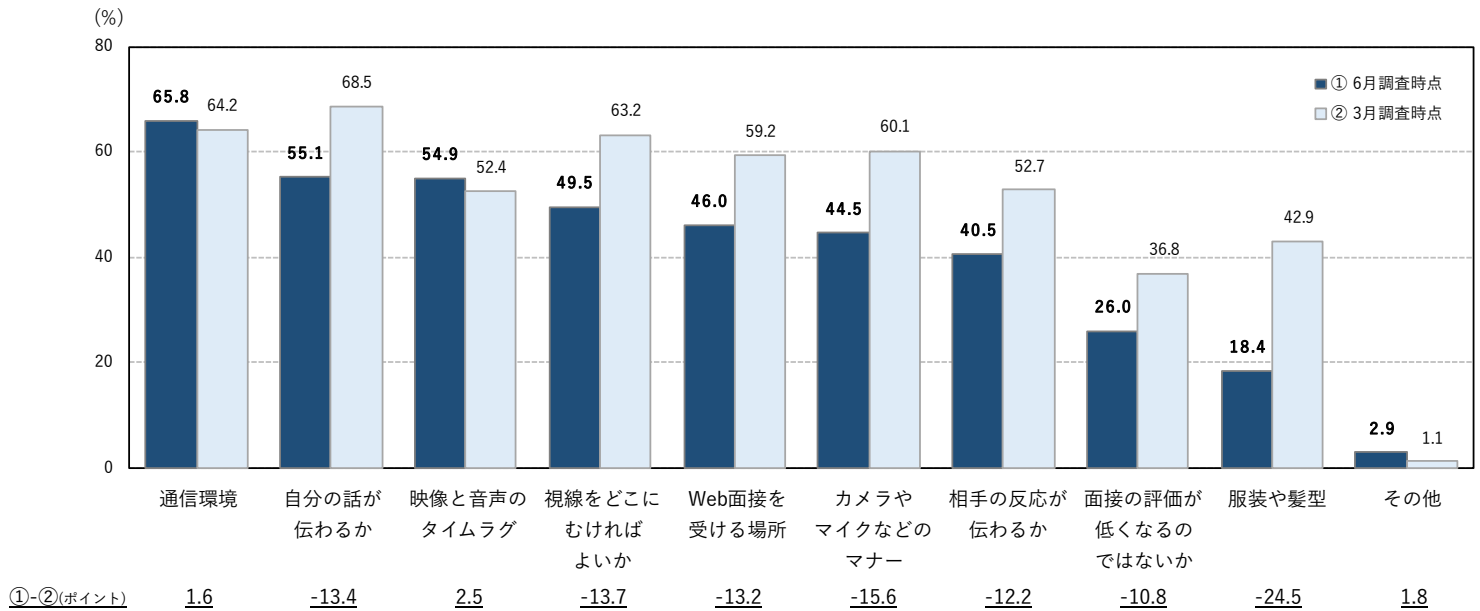
Web面接について不安に思うこと

3月19日時点、6月12日時点で「Web面接への不安」に差

- ・ Web面接について不安に思うことについて、3月19日、6月12日時点でそれぞれ学生に聴取した。
- ・ Web面接について不安に思うことは、3月19日時点では「自分の話が伝わるか」(68.5%)が最も高かった。6月12日時点では、「通信環境」(65.8%)が最も高かった。
- ・ Web面接について不安に思うことをWeb面接経験の有無別に見ると、10項目中6項目で、「Web面接経験者」の方が高かった。

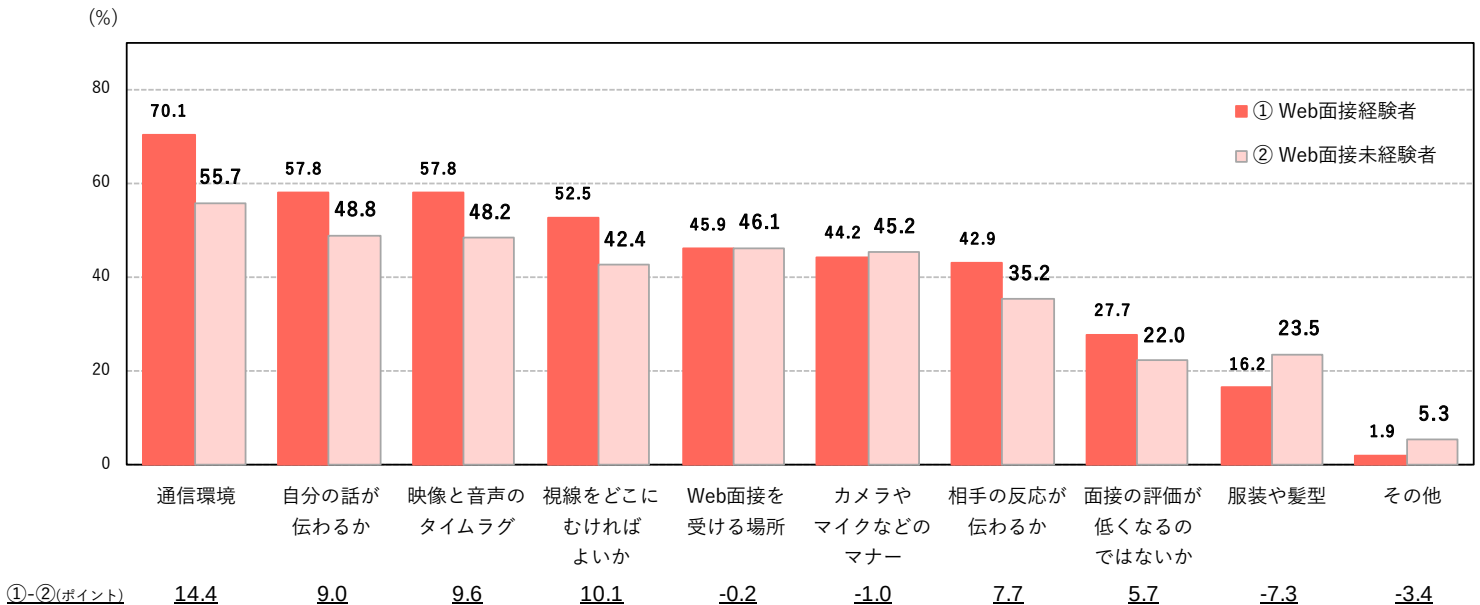
Web面接について不安に思うこと

大学生_全体（就職志望者/複数回答）※大学院生除く



Web面接について不安に思うこと(Web面接経験の有無別)

大学生_全体（就職志望者/複数回答）※大学院生除く



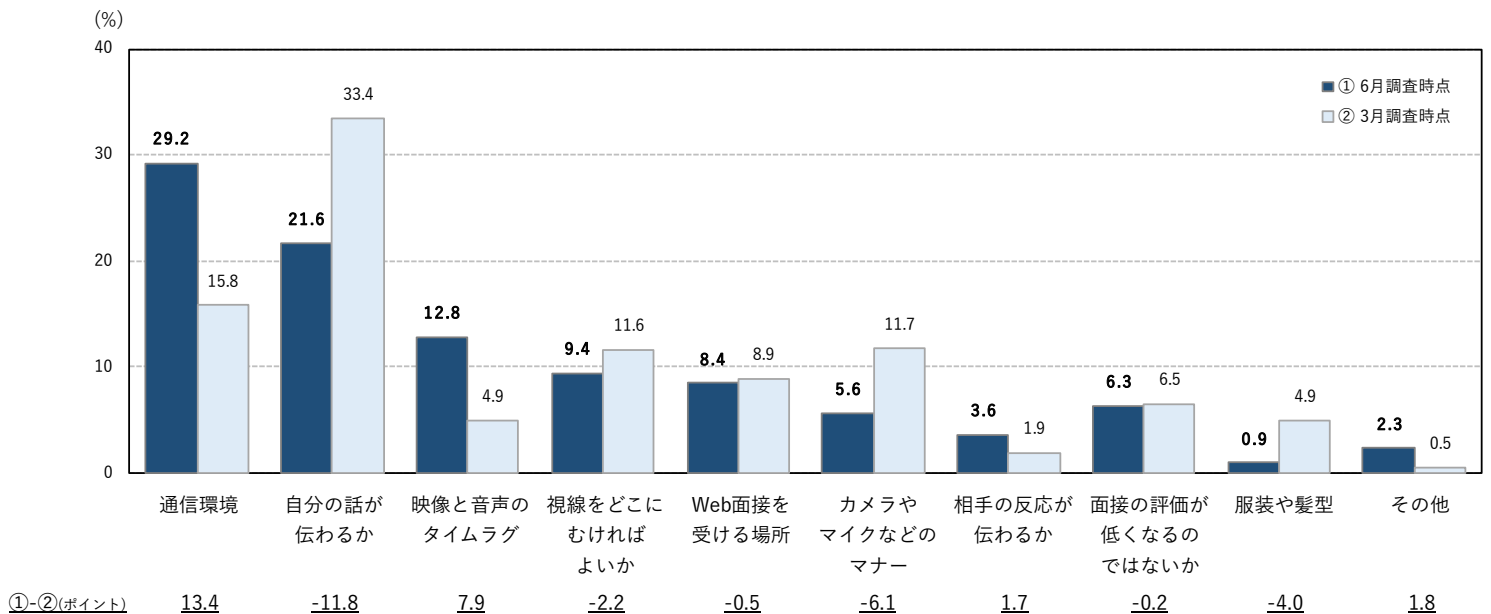
Web面接について最も不安に思うこと

最も不安に思うことは3月19日時点、6月12日時点で1位と2位が逆転

- ・ Web面接について最も不安に思うことについて3月19日、6月12日時点でそれぞれ学生に聴取した。
- ・ Web面接について最も不安に思うことは3月19日時点では最も高いものが「自分の話が伝わるか」(33.4%)であった。6月12日時点では、「通信環境」(29.2%)であった。
- ・ Web面接について最も不安に思うことをWeb面接経験の有無別で比べると最も差が大きかった項目は「通信環境」でその差は11.3ポイントであった。

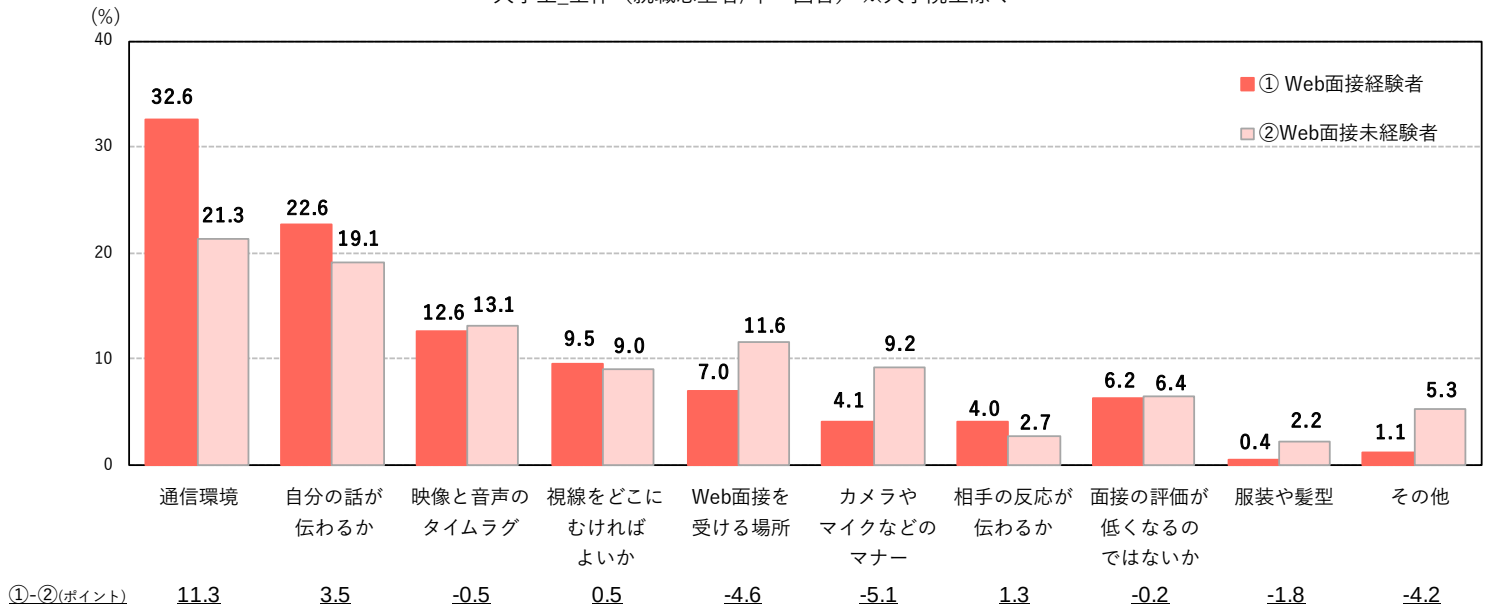
Web面接について最も不安に思うこと

大学生_全体（就職志望者/単一回答）※大学院生除く



Web面接について最も不安に思うこと(Web面接経験の有無別)

大学生_全体（就職志望者/単一回答）※大学院生除く



Web面接において良かった企業の対応

良かった企業の対応としてあげられるのは、不安を解消するコミュニケーション

- ・学生に「Web面接において良かった企業の対応」を自由回答で聴取した。
- ・学生から良かった対応としてあげられていたものは、「問題が生じた場合どのようにすればよいか明記されていた」「通信環境が整っていない場合は電話での面接を許可してくれた」「面接終了後にその場でどういった印象を受けたのか教えてくれた」など「通信環境」「自分の話が伝わるか」という学生の不安を直接解決するものが多かった。

Web面接において良かった企業の対応

大学生_全体（就職志望者・Web面接経験者/自由回答）※大学院生除く

コメント	キーワード
面接当日につながらない場合の連絡先が載っていたこと。当日、相手からの応答に答えられなかった際、すぐにどうすれば良いかわかったので安心できた。	事前対応
面接直前に、もし途中でつながらなくなったりした場合はこちらから電話をかけて面接を続けるので、安心して下さいと言われた。回線状況が心配だったので、救済措置があることを事前に知らせて頂けて安心して面接に挑めた。	事前対応
通信が中断された場合には電話をかけてくれる・面接結果には影響がないと事前に連絡があったことで安心して面接にのぞむことができた。	事前対応
事前に推奨機器・面接を受ける上での注意点をまとめたPDF・当日のトラブルへの対応等が載っているメールが送られてきた。事前の準備がしっかりしていたおかげで安心して面接に挑むことができた。	事前対応
事前に万一通信が切断された時の対応を具体的に指示して下さったこと。	事前対応
トラブル防止のために事前にweb面接の予行練習をしていただけてとても嬉しかった。	事前対応
通信環境が整っていない場合は電話での面接を許可してくれたり、途中で通信状態が悪くなってしまった時にも後日また改めて面接の機会を用意してくれた。	事前対応 トラブル対応
選考フローをしっかりと明示して頂いたこと。企業によっては不明な会社も多い。	スケジュール
対応が非常に良かった。選考日程が一時白紙に戻ったが、定期的に社内状況説明や励ましのメッセージを頂けた。安全を最重視しつつ、最適解を探してくれ、学生にも意見を求めてくれた。オープンに誠意を持って対応してくれたことが嬉しかった。	スケジュール
聞こえなかった場合は遠慮なく聞き直してくれと言われた。	トラブル対応
通信不良が起きた時その日中に時間を改めて面接の時間を設けてくれた。	トラブル対応
通信状況に問題があった場合は別途再面接を受け付けてくれる。	トラブル対応
通信環境が悪く、つながらなかった際にすぐに電話をくださり、電話面接になったこと。また、後日に面接を回して下さった企業もあった。	トラブル対応
良かった点、次の面接に向けてのアドバイスを通過時に伝えてくれた。	フィードバック
面接終了後にその場でどういった印象を受けたのかを教えてくれた。どう言ったことを次から意識すると良いのか指示してもらえた。	フィードバック
面接後にフィードバックがあり、今後気を付けたほうが良い点や考えが甘かった点などを指摘して頂いたこと。	フィードバック
面接後にフィードバックをしてくれる企業がとてもよかった。実際に面接官が良いと思ってくれた点とここを直した方が良いと思う点を毎回面接が終わるごとに教えてくれたので、とても助かった。	フィードバック

調査概要

調査目的 | 大学生・大学院生における就職活動の実態を把握する

調査方法 | インターネット調査

集計方法 | 大学生については、性別、専攻、所属大学の設置主体をもとに、実際の母集団の構成比に近付けるよう、文部科学省「学校基本調査」の数値を参照し、ウェイトバック集計を行っている

2021年卒：2020年6月12日時点

調査対象 | 2021年卒業予定の大学生および大学院生に対して、『リクナビ2021』（※）にて調査モニターを募集し、モニターに登録した学生4,198人（内訳：大学生3,325人/大学院生873人）

調査期間 | 2020年6月12日～6月19日

集計対象 | 大学生 915人/大学院生 377人

※リクナビ：株式会社リクルートキャリアが運営している、就職活動を支援するサイト
<https://job.rikunabi.com/2021/>

2021年卒：2020年3月19日時点

調査対象 | 2021年卒業予定の大学生および大学院生に対して、『リクナビ2021』（※）にて調査モニターを募集し、モニターに登録した学生1,706人（内訳：大学生1,317人/大学院生389人）

調査期間 | 2020年3月19日～3月26日

集計対象 | 大学生 327人/大学院生 143人

※リクナビ：株式会社リクルートキャリアが運営している、就職活動を支援するサイト
<https://job.rikunabi.com/2021/>

モニターの抽出条件

「卒業後の志望進路（志望する進路の全て）」の回答状況をもとに、次の条件で対象を抽出

本調査対象 = 「就職意向者（就職志望者＋志望進路未決定者）」（※モニター募集時）

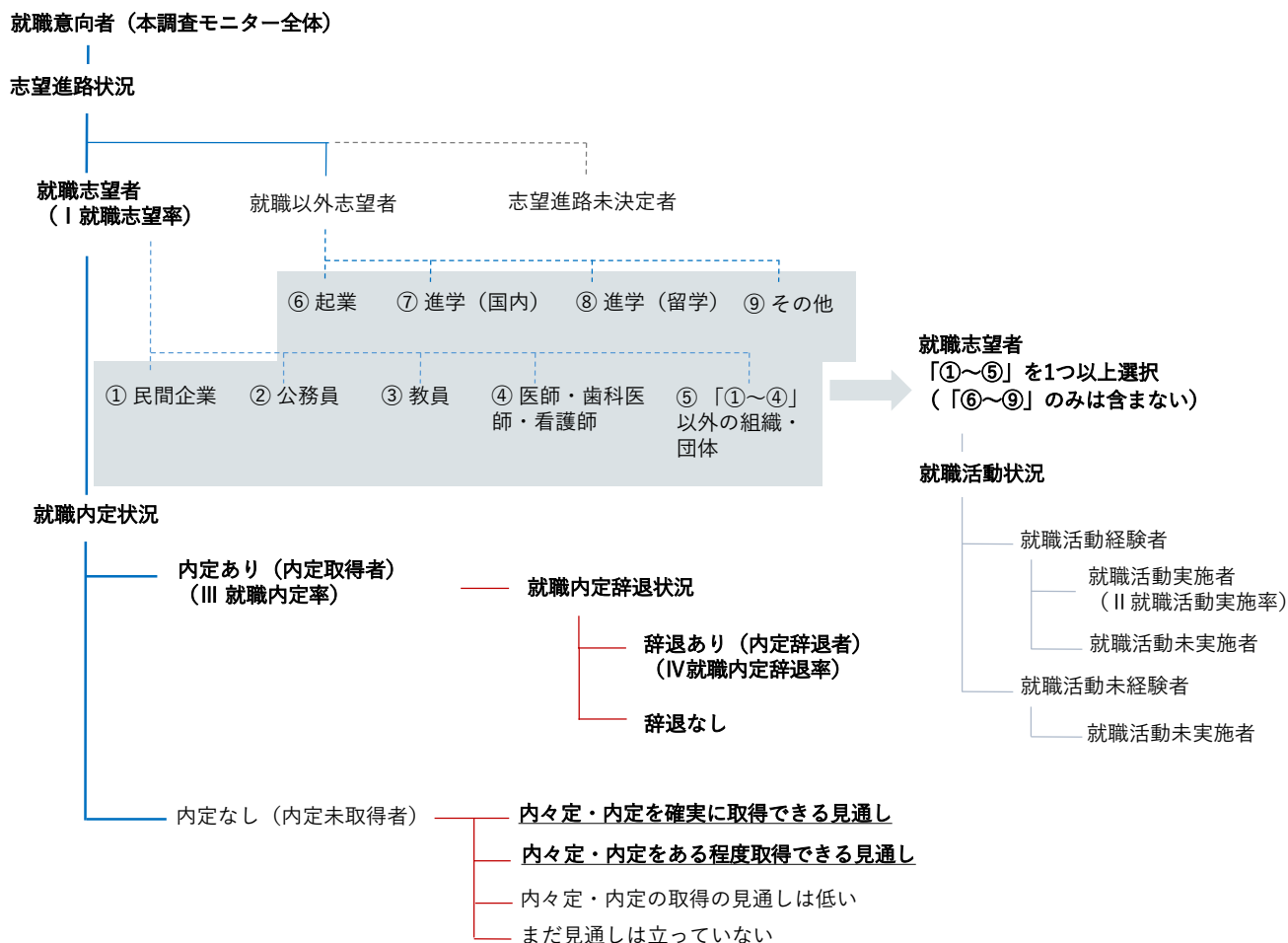
本調査対象については、以下を除いた

- 就職志望者のうち「②公務員」「③教員」「④医師・歯科医師・看護師」のみ選択した者
- 就職以外「⑥起業」「⑦進学(国内)」「⑧進学(留学)」「⑨その他」のみ選択した者

調査結果を見る際の注意点

- %を表示する際に小数点第2位で四捨五入しているため、%の合計が100%と一致しない場合がある

就職志望者から見た内定状況の構図



<各率の算出方法> 【時点：「当該月1日時点」】

I 就職志望率	=	就職志望人数 ÷ 就職意向人数
II 就職活動実施率	=	就職活動実施人数 ÷ 就職志望人数
III 就職内定率	=	就職内定取得人数 ÷ 就職志望人数
IV 就職内定辞退率	=	就職内定辞退人数 ÷ 就職内定取得人数

<用語の定義>

● 就職意向者	=	当初 (本調査モニター募集時) の志望進路が「就職」および「未決定」者
● 就職志望者	=	当月、就職を志望している者
● 就職活動実施者	=	当月、就職活動を実施している者 (※)
● 就職活動経験者	=	当月までに就職活動の経験がある者
● 就職内定取得者	=	当月までに内定 (内々定) の取得経験のある者
● 就職内定未取得者	=	当月までに内定 (内々定) の取得経験がない者
● 進路確定者	=	当月、進路が確定している者
		進路確定率 = 進路確定人数 ÷ 就職意向人数
● 就職内定辞退者	=	当月までに内定 (内々定) の辞退経験がある者

※就職活動実施状況について、「している」「していない」の選択肢のうち、「している」と回答した者